

各施設の催し物

日程が変更になる場合があります。〔 〕は開演時間
必ず会場にご確認ください。〔 有 〕は有料

【市民会館】掛出町・ 24 9411

- 4日(金) 鳥取市小学校連合音楽会 [午後1時]
- 6日(日) 市民文化祭 邦楽演奏会 [午後0時30分]
- 23・24日 鳥取市中学校合同文化祭 [午前9時30分]

【文化ホール】吉方温泉三丁目・ 27 5181

- 4日(金) 大野一道理ナースイタル [午後7時] (有)
- 6日(日) 音楽発表会「ドレミの会」 [午後2時]
- 27日(日) 日本海カラオケグループチャリティーショー
[午後0時30分]
- 28日(月) さくら・茉莉花コンサート [午後6時30分]

【県立博物館】東町二丁目・ 26 8042

- 5日(土) 天体観望会「秋の星を見る会」 [午後6時]
曇天、雨天は6日に延期
- 11日(金) 特別陳列「前田寛治と仲間たち」 (有)
- 19日(土) ギャラリートーク(展示解説)
「前田寛治と仲間たち」 [午後2時] (有)

わらべ館だより

夢フェスタとっとり

わらべまつり

鳥取県出身の音楽家の童謡コンサート、
バレエと童謡を組み合わせたステージなど
のほか、昔懐かしいおもちゃや環日本海諸
国のおもちゃで実際に遊ぶコーナー、手作
り楽器や和紙人形の教室も開催します。



と き 10月12日(土)～11月4日(月・振休)

催し物案内

10月は休まず開館します。

催し物名	と き	内 容
わらべ館唱歌教室(秋編)	11月まで毎週(火・木) 午前11時～午後2時	昔の木造教室を舞台に足踏みオルガ ンで秋の唱歌をみんなで歌う
鳥取の郷土玩具展	10月12日(土)～20日(日)	鳥取県内の郷土玩具の展示
手作りおもちゃ教室	10月18日(金)～20日(日)	日替わり郷土玩具作り
なつかしのわらべ倶楽部(秋編)	10月24日(木)午後1時30分・(要予約)	60歳以上限定。歌と遊びを楽しむイベント
動くおもちゃコンテスト作品展	10月27日(日)～11月4日(月・振休)	オリジナルの動くおもちゃのコンテスト

問い合わせ先 わらべ館 (西町三丁目・ 22 7070)

やまびこ館への招待

秋季特別展覧会

えどじだい 江戸時代、
しょこく 『諸国』
りょうらん 繚乱



いろえらうかくさんずいじんぶつずがいがたごうす 「色絵楼閣山水人物図貝形合子」
あおやげんえもん 粟生屋源右衛門
(石川県立美術館所蔵)

期 間 平成14年10月5日(土)～11月10日(日)

鳥取市歴史博物館では、国民文化祭開催にあわせ、10月5日から秋季特別展覧会を開催します。

今から400年ほど昔にはじまり、約270年続いた江戸時代。そのころの日本は、「幕藩体制」と言われる、現在とは異なった社会体制のもとにありました。その時代、藩主・池田家は、ほぼ現在の鳥取県域にあたる因幡・伯耆の2国を支配し、鳥取藩は屈指の「大藩」として知られていました。

今回の展示では、そういった江戸時代の鳥取藩の姿を、同じく外様大名の大藩である金沢藩(前田家)・仙台藩(伊達家)・鹿児島藩(島津家)と比較し、支配の方式や地域文化との関わりなど、さまざまな角度から展示します。鳥取地域の資料だけでなく、粟生屋源右衛門の九谷焼の作品(金沢)や、狩野派絵師・木村探元の作品(鹿児島)『海国兵談』を著した思想家・林子平関係資料(仙台)など、本市初公開の興味深い資料の出品を予定しています。

徳川幕府という支配者はいたものの、「地方」と「中央」の関係が今のように固定化されたものではなかったこの時代の、それぞれの地域の、そしてその中での鳥取地域の輝きを、展覧会を通じてお楽しみください。

<会期中のイベント>

ギャラリートーク(展示解説)

と き 会期中の土日・祝日の午後3時～

記念講座「近世世界の中の鳥取と『諸国』」(無料)

と き 10月14日(月・祝)午後1時30分～2時30分

会 場 やまびこ館研修室

定 員 40名(要予約・電話受付)

記念講演&トークセッション(無料)

と き 11月2日(土)午後4時30分～6時

会 場 やまびこ館ロビー

定 員 80名(要予約・電話受付)

演 題 「幕末薩摩を支えた池田家の血脈
～英主島津斉彬と母・賢章院～」

講 師 松尾 千歳氏(鹿児島・尚古集成館学芸員)

トークセッション 「江戸時代の城下町鹿児島と鳥取」

会期中の休館日は10月7日(月)です

問い合わせ先 やまびこ館(上町・ 23 2140)